



ブックマ

『ことばのかたち』

おーなり由子 作 2013年初版 講談社 貸し出し可(Eの書棚)



じんけんしゅうかん
人権週間に
よ
読んでみよう!

【本文より引用】

もしも 話すことばが 目に見えたら どんなかたちを しているだろう
たとえば・・・うつくしいことばは 花のかたち
色とりどりの花びらとなって くちびるから はらはら まいおちる
(中略)

たとえば・・・だれかを傷つける ことばが 針のかたちを しているとしたら どうだろう
話すたびに とがった針が 口から 発射されて 相手に刺さるのが 見えたとしたら……



わたしたちは、しらずしらずのうちに、たくさん
のことばを使って毎日生活しています。

その多くは、人との関係を築いていくのに
必要なものですが、時に、人との関係をたちきつ
てしまうようなことばをつかっているかもしれ
ません。

この本を読むと、ことばにはいろいろな種類や
色や形があって、実は何よりも人を勇気づけ、
ささえ、喜ばせ、ときには傷つけ悲しませるも
のだということがよくわかります。

12月は人権週間があります。

この時期に、自分がつかっている「ことば」に
ついて、考えてみませんか？

きびしいことばでも、それが だい
じな 忠告だったときには どう
だろう……

たとえば そんなことばは 木の実
のかたちをしているとしたら……

素直に受けとることができるだろう

か……(本文より)